

No. 9 パスファインダー(1)

1. パスファインダーとは

自館の資料を使って情報探索する「道しるべ(pathfinder)」とも言われている。児童生徒が主体的に学校図書館の資料や情報を探し出せるように、資料の一覧や情報の収集手順をまとめたものである。広いテーマについて一般的な情報探索法を紹介するのではなく、効率よく情報を探索することができるように、具体的な小さなトピックに絞って作成されている。

2. パスファインダーを作成する意義

- ・児童生徒はパスファインダーを使うことによって、自分の力で必要な資料・情報を得るといった情報探索能力を得られる。また、例示された資料・情報からさまざまな図書・メディア・情報に出会い、興味・関心が広がる。
- ・多角的な視点から資料や情報を提供するパスファインダーは、教科横断的な学習や、テーマを決めて取り組む学習に有効な支援サービスとなる。
- ・図書館側にとっても、館内外の多様なメディアを紹介でき、児童生徒や教職員へのアピールにつなげることができる。的確な資料・情報を収集するための蔵書が備わっているか、自館に不足している資料も確認できる。

3. パスファインダーをつくる

(1) テーマ(トピック)の設定

できるだけ具体的なものがよい。

教科の単元に関連したもの、教員から要望があったもの、総合学習や学校行事に関連したものなど。

(2) 構成(右図参照)

①タイトル(テーマ・トピック):

パスファインダーの名称、定義・範囲を端的に表す。

②スコープノート: テーマ(トピック)、パスファインダーについての説明

③キーワード: 情報集めの際に手がかりになる語句、ことば、NDC など。

キーワードは辞書、事典、教科書、副教材から選んだり、教科担当者と相談したりするとよい。

④図書の紹介: 自館の資料から選定する。テーマに対して様々な観点から図書を探せるように多角的に紹介する。

書名、著者名、出版者名、出版年月日などを記載する。関連する分類記号なども示す。

⑤雑誌・新聞などの紹介: 関連する雑誌、新聞など多様なメディアを紹介する。新聞は新聞記事が載っている新聞名、発行年月日、見出しなどを記載する。

切り抜きなど自館の情報ファイルやデータベースがあればそれも紹介する。

雑誌は雑誌記事が載っている雑誌名、巻号、発行者、発行年月日を掲載する。

①「妖怪」

②怖い妖怪ばかりじゃないみたい。いろいろな妖怪について調べてみよう。

③ キーワード
妖怪、おばけ、怪談、民話など
分類記号 妖怪、幽霊 (147)
伝説、民話 (388)
画集 (720)



2022年1月作成
〇〇図書館

④～⑦ 資料紹介

1. 概略を知る
— 辞書、事典、図鑑などを紹介する
2. 図書を探す
— 関連図書を紹介する
3. 新聞・雑誌記事を探す
— 関連記事を紹介する
4. インターネットで調べる
— 関連サイトを紹介する
5. その他

No. 9 パスファインダー(2)

⑥Web サイト紹介:テーマに関する Web サイトのサイト名やアドレス(URL)を記載する。例示するサイトは公的機関など信憑性の高いものを選ぶ。キッズページがあればそれも紹介する。

⑦その他:困ったときには学校図書館がサポートする体制がある旨を示す。近隣の公共図書館, 博物館, 美術館など利用できる機関を記してもよい。

(3)留意点

- ・利用対象者, 実際の探索時間などをあらかじめ把握しておく。
- ・テーマ(トピック)は, 自館の蔵書からどれだけ多角的に資料や情報を紹介できるか想定した上で設定する。
- ・紹介した資料・情報には簡単な解説を添える。
- ・児童生徒が自分の力で資料や情報を探せる手助けとなるよう作成する。
- ・紹介する資料は, 学習内容や児童生徒の発達段階に適切かどうかを, 実際に手に取って確認する。
- ・発達段階に見合った適切な表現, 必要に応じて漢字にルビをふるなどの工夫が必要である。
- ・載せた資料・情報の更新を行う。作成年月日を明記する。
- ・パスファインダー作成は時間がかかる。負担にならないよう, 個々の授業支援の際に作成し, 少しずつ充実させていくとよい。雛形を作って地域の学校図書館担当者で共有し, 使用する時にそれぞれの学校でカスタマイズするという方法もある。

(4)活用方法

- ・カウンターに置いたり, 調べもののコーナーや書架などに置いたりして, 利用者が自由に手に取れるようにする。
- ・授業時間に課題などと一緒に配布する。
- ・図書館利用オリエンテーションや調べ学習オリエンテーションなどで活用する。
- ・児童生徒の PC 端末からいつでも見られるように, 学習プラットフォームのファイルに収納しておいてもよい。
- ・総合的な学習の一環として, 生徒に館内の資料を使って作成させることもできる。
PC 端末を使って, 自館の蔵書検索をしたりグループで話し合ったりしながら作ることもできる。

4. パスファインダーの参考になる web サイト紹介

- ・公共図書館にはその土地ならではのテーマを取り上げたパスファインダーを作成しているところもある。地元図書館のパスファインダーを参考にしてみるのもよい。
- 国立国会図書館 リサーチ・ナビ「公共図書館パスファインダーリンク集」
https://rnavi.ndl.go.jp/research_guide/entry/pubpath.php
全国の都道府県立, 政令指定都市立図書館が Web 上に公開しているパスファインダーを集めたもの
- 長野県図書館協会「学校図書館・しらべ案内(探求ナビ): 授業に役立つパスファインダー」
<http://www.nagano-la.com/gakkou/pathfinder-annai.htm>
- 福岡県立図書館「学校支援のページ パスファインダー～調べ方の近道案内～」
<https://www.lib.pref.fukuoka.jp/hp/gakkousienn/schoolshien.html>
学校図書館による授業支援のひとつとして教科の学習に役立つことを目的に作成されたもの
- Jcross「LibraryNAVI(ライブラリー・ナビ)」
<https://www.jcross.com/collection/now/librarynavi.html>
図書館利用者をナビゲートする手のひらサイズのじゃぼら折りのリーフレット

No.9 パスファインダー(3)

5. パスファインダー作成の形式

縦1枚もの、横1枚もの、両面印刷二つ折りで4ページなど、さまざまな形式がある。

●帯広市図書館 パスファインダー(子ども向け)

https://www.lib-obihiro.jp/TOSHOW/html/pathfinder_top.html

横型1ページ両面印刷二つ折りのリーフレット(帯広市図書館作成)

ステップ1 読み始めよう!

【新刊】
 ・北海道新聞(新聞) 2021.10.5(水)27頁: 資源ごみ分別方法等
 ・朝日小学生新聞 2021.10.15(金)7面: ペットボトルのリサイクルのしくみ

【編集】
 ・「ニュースがわかる」2021年6月号: 「ごみゼロ宣言」の町から考えるSDGs
 ・「ニュースがわかる」2020年11月号: プラゴミ削減で海の生き物を守れ!
 ・「子供の科学」2020年3月号: ゴミのゆくえ

ステップ2 インターネットであらう!(2022年1月現在)

○帯広市資源ホームページ(ごみリサイクル)
<https://www.city.obihiro.hokkaido.jp/kurashi/gomi/index.html>

○小学生のための環境リサイクル学習ホームページ(資源リサイクル促進センター)
<http://www.ecp.or.jp/1stbook/>

○まもるなび https://www.kankyo.or.jp/kids/

○子ども環境白書 <https://www.env.go.jp/white/hakusyo/kodomo.html>

ステップ3 ともなび館があるかしら!(2022年1月現在)

○リサイクルセンター
 ・ご家庭のゴミを資源物として回収することができます。
 〒080-2464 帯広市西2条南14丁目3番地 TEL: 0155-37-3590
<http://www.tokachikan.hokkaido.jp/kurimi/index.html> (十勝圏資源物回収センター)

★見学するときは、事前に電話予約・申し込みをしてください。

ステップ4 環境リサイクルをしよう!

DVD「リサイクル工作のしずき おうちであそぼ!」(DK375-1)
 「リサイクル工作のしずき」(DK375-2)
 「リサイクル工作のしずき」(DK375-3)

帯広市図書館
 〒080-2464 帯広市西2条南14丁目3番地 TEL: 0155-22-4700
 URL: <https://www.lib-obihiro.jp/> E-mail: tosyo@lib-obihiro.jp

ステップ1 読み始めよう!

【新刊】
 ・北海道新聞(新聞) 2021.10.5(水)27頁: 資源ごみ分別方法等
 ・朝日小学生新聞 2021.10.15(金)7面: ペットボトルのリサイクルのしくみ

【編集】
 ・「ニュースがわかる」2021年6月号: 「ごみゼロ宣言」の町から考えるSDGs
 ・「ニュースがわかる」2020年11月号: プラゴミ削減で海の生き物を守れ!
 ・「子供の科学」2020年3月号: ゴミのゆくえ

ステップ2 インターネットであらう!(2022年1月現在)

○帯広市資源ホームページ(ごみリサイクル)
<https://www.city.obihiro.hokkaido.jp/kurashi/gomi/index.html>

○小学生のための環境リサイクル学習ホームページ(資源リサイクル促進センター)
<http://www.ecp.or.jp/1stbook/>

○まもるなび https://www.kankyo.or.jp/kids/

○子ども環境白書 <https://www.env.go.jp/white/hakusyo/kodomo.html>

ステップ3 ともなび館があるかしら!(2022年1月現在)

○リサイクルセンター
 ・ご家庭のゴミを資源物として回収することができます。
 〒080-2464 帯広市西2条南14丁目3番地 TEL: 0155-37-3590
<http://www.tokachikan.hokkaido.jp/kurimi/index.html> (十勝圏資源物回収センター)

★見学するときは、事前に電話予約・申し込みをしてください。

ステップ4 環境リサイクルをしよう!

DVD「リサイクル工作のしずき おうちであそぼ!」(DK375-1)
 「リサイクル工作のしずき」(DK375-2)
 「リサイクル工作のしずき」(DK375-3)

帯広市図書館
 〒080-2464 帯広市西2条南14丁目3番地 TEL: 0155-22-4700
 URL: <https://www.lib-obihiro.jp/> E-mail: tosyo@lib-obihiro.jp

●「デジタルもアナログも学校図書館で～多様な情報メディアを使った学習活動のアイデア」(Lily(情報活用授業アイデア検討グループ))

全国学校図書館協議会『学校図書館』2021年7月号～12月号掲載
両面印刷で横1枚もの。学習指導案に合わせて作成されている。(指導案も同時掲載)
資料紹介だけでなく、児童生徒が調べる時に役立つ「調べのヒント」も載せてある。

※さまざまなメディア(情報)にアクセスできる(スファインダー)の活用も学校図書館の活用になります。この(スファインダー)一覧を参照していただき、本校にある資料(本、パンフレット、CD、DVD、動画ファイル、児童書等の作品など)や、検索支援を行う学校に合った資料を整理して作り出してください。

調べの道しるべ
 調査活用版図書館 Lily

横浜
 2021年10月更新

横浜について、調べのあることを調べてみましょう。
 例:「横浜とまちづくり」、「横浜発祥の地」、「横浜とシルクの関わり」

図書館の調べをチェック!(分類記号)

郷土資料 000 横浜の歴史 0137 横浜の地理 02137
 巻名: 横浜 050 巻名: 050 巻名: 050 巻名: 050 巻名: 050 巻名: 050 巻名: 050 巻名: 050 巻名: 050 巻名: 050
 巻名: 050 巻名: 050 巻名: 050 巻名: 050 巻名: 050 巻名: 050 巻名: 050 巻名: 050 巻名: 050 巻名: 050

調べのヒント

①わからない言葉は、辞書、辞典、学習辞書で調べよう。
 ②本、新聞、パンフレット、PCから、情報をもとめて調べよう。
 ③インターネットの検索は「横浜」(スペース)、「〇〇」(〇〇は調べたい言葉)など、語の前後の語を付けて調べよう。
 ④そのインターネットの情報は信頼できるかな?
 ⑤「引用(ぬかす)」や「要約(まとめる)」を上手に使おう。
 ⑥「引用(ぬかす)」や「要約(まとめる)」を上手に使おう。
 ⑦「引用(ぬかす)」や「要約(まとめる)」を上手に使おう。

原島直之/著 KADOKAWA 2014 ☆☆
 『横浜の歴史あれこれ』(KADOKAWA 2014) ☆☆
 『横浜の歴史あれこれ』(KADOKAWA 2014) ☆☆
 『横浜の歴史あれこれ』(KADOKAWA 2014) ☆☆

4. 見学先リスト

横浜歴史博物館 <http://www.yokohama-history-museum.jp/>
 横浜歴史博物館 <http://www.yokohama-history-museum.jp/>
 横浜歴史博物館 <http://www.yokohama-history-museum.jp/>

5. その他

Google Earth <https://earth.google.com/>
 『横浜の歴史あれこれ』(KADOKAWA 2014) ☆☆
 『横浜の歴史あれこれ』(KADOKAWA 2014) ☆☆

▷大きな画像を見たい方はこちら <https://www.j-sla.or.jp/sl-support/path-yokohama.pdf>

《参考文献》

石狩管内高等学校図書館司書業務担当者研究会『パスファインダーを作ろう: 情報を探す道しるべ(学校図書館入門シリーズ12)』全国学校図書館協議会 2005

後藤敏行『学校図書館サービス論: 現場からの報告』樹村房 2018

中西裕『ほか』『情報サービス論及び演習(ライブラリー図書館情報学6)』学文社 2012

学校図書館問題研究会『学校司書のための学校図書館サービス論』樹村房 2021